

学校だより

眺洋山 7

月号

2020年(令和2年)6月25日
福山市立常石小学校



めざす子どもの3つの姿 「**自立**・**共生**・**自己実現**」



想像を形に！ つくるぞボクらの広場！

高学年のワールドオリエンテーションでの一コマ。空き地を借りて「つくる」をテーマに取り組んでいます。詳しくは常石小学校ホームページのブログをぜひご覧ください！

学校再開 新しい生活様式に取り組んでいます

6月1日、ようやく学校が再開し、子ども達の笑顔が戻ってきました。とはいえ、いまだに国内では、新型コロナウイルスの感染が続いている状況です。6月号の学校だよりでもお伝えしましたが、現在、学校で取り組んでいる新型コロナウイルスの感染を予防するための「新しい生活様式」の様子をいくつか紹介します。



登校時には健康観察カードを提出



外から戻った際の手洗いの実施



間隔をあけた席での給食

上記のほかにも、校内の消毒等の取組を行っています。とはいえ、元気いっぱいの子も達。ともすれば休憩時間だけでなく学習時間にも密になってしまうような状況も起こってしまいます。現在、県内では感染が発生しておらず、国全体としても県をまたいでの移動も制限がなくなった状況なので、過剰に警戒する必要もないのですが、それでもいつどうなるかわかりません。子ども達が自ら考えて、状況に応じて新しい生活様式を実践できるよう今後も取り組んでいきたいと思ひます。

今年はブログも充実。ホームページリニューアル！



すでに保護者の方々は、休業中の課題等をホームページで発信していたため、ご存じのことと思いますが、5月にホームページをリニューアルしました。写真をふんだんに使い、学校での子ども達の学びがより一層感じられるものとしています。

その中でも特に充実を目指して取り組んでいるのが、ブログのコーナーです。学校だよりや学級通信とはまた違う内容で、日々の子ども達の学びの様子を発信しています。ぜひご覧ください。

←ここがブログのコーナーです。

ホームページアドレス

<http://www.edu.city.fukuyama.hiroshima.jp/shou-tsuneishi/>

ブロックアワーがスタート ～自ら学ぶ力の育成を目指して～

ブロックアワーとは

学校が再開し、子ども達も学校生活に慣れてきた6月の2週目あたりから、各クラスでブロックアワーがスタートしています。

ブロックアワーとは、毎日設定されている教科の学習の時間です。ブロックアワーでは、週の初めに、先週からの学習の続きや先生から示された課題、そして自分が学習したい内容等を踏まえて、子ども達一人ひとりが自分の1週間の学習計画を立てて学習を進めていきます。(発達段階によっては次の日の予定を立てるだけの場合もあります。)

基本的には自立学習が中心となりますが、単元の導入や子ども達の様子に応じて、適宜インストラクション(教師による指導)を行います。また、異学年のクラスでは、学年の内容を超えた共通の問いについて考えることなどを組み合わせて行います。



学習する場所も、基本的には子ども達が自分で決めます。自分が集中できる場所や友達に相談できる場所など様々な場所で学習を進めています。

今年度のブロックアワーはスタートしたばかりですが、子ども達が、思い思いの場所で自分のペースで学んでいる姿を見ることができます。

わからない時に解決方法を探り、行動できることも自ら学ぶ力

もちろん、全ての子が、自分のペースで快調に学んでいけるかといえばそうではありません。時には鉛筆が止まってしまうこともあります。そんな状況を見かけると、すぐに声をかけたくなるものですが、私たちはできるだけそうせず、まずはその子が今、どんな状態にあるのかをじっと見つめるようにしています。この子は困っているのかな、それとも休んでいるだけなのかな、と観察しながら対応を考えます。

また、その子が困っていると判断した場合でも、すぐに声をかけないようにしています。なぜなら、自ら学ぶ力とは、難しい問題や困難な状況に出会ったとき、自ら解決方法を探り、行動できる力でもありと考えているからです。

子ども達には、教科書を読み返す、別の参考となる資料を読むといった自分一人で解決を進める方法や、友達に聞く、先生に聞くなど周りの力を借りて解決を進める方法など、いくつも選択肢はあります。大げさに聞こえるかもしれませんが、もし、その子が自分で解決しようとしているなら、教師の支援は逆に子どもの学ぶ力を奪っていることになりかねません。



まずは自分で考える、そしてそれでも難しいときは自ら声を出して尋ねる。なかなか簡単なことではありませんし、個人差もあります。そういったことが苦手な子もいるでしょうし、解決方法が浮かばない子もいます。そういった場合には、個別に支援をしていきます。しかし、最終的には、どの子も自分なりに解決方法を探ることのできる力を身に付けてほしいと思っています。

私たちは、そのための支援の在り方をこれからも考えていきます。

地域の方の支えに感謝！

今年度、子ども達は地域によく出かけています。散歩に行ったり、釣りに行ったり、空き地を耕したり…。そんな時、地域の方がとてもやさしく声をかけてくれます。

また毎年のことではありますが、子ども達の登下校時、多くの地域の方が見守ってくださいます。今回は、支えてくださる地域の方々の姿を紹介します。

本当にいつもありがとうございます。



見守り隊の方々も毎日子ども達の登下校を守ってくださいます。

交通指導員の平田さんは毎朝子ども達の安全を守ってくださいます。



サツマイモの畑づくりでお世話になりました。



ワールドオリエンテーションで使う竹の切り出しにも多くの地域の方がご協力くださいました。



園児のみなさんも来てくださいます。玉ねぎを届けてくれました！



散歩していると地域の方がびわを！感謝！



工作用の廃材も地域の方にたくさんいただきました！